

2018年09月04日

【格付変更/維持】**SBIホールディングス**

発行体格付： BBB → BBB+ [格付の方向性：安定的]

コマーシャルペーパー： a-2 (維持)

SBI証券

発行体格付： BBB+ → A- [格付の方向性：安定的]

コマーシャルペーパー： a-2 → a-1

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

今回の格付変更は、SBI証券を中心とした金融サービス事業が成長し、ベースとなるグループの収益力が向上してきたことに加えて、ベンチャー投資や医薬開発事業にかかるリスクが低下していくというR&Iの見通しを反映したものだ。SBIホールディングスの発行体格付をBBBからBBB+に変更したほか、SBI証券の発行体格付をBBB+からA-に、CPの格付をa-2からa-1に変更した。格付の方向性は両社とも安定的。

SBIグループはインターネットを軸に多様なビジネスを展開している。事業は金融サービス事業、アセットマネジメント事業、バイオ関連事業の3つで構成している。金融サービス事業はグループへの収益貢献度が最も高いオンライン証券事業のほか、銀行や保険事業を抱える。アセットマネジメント事業はグローバルに投資を展開しており、一定の基盤を確保している。バイオ関連事業は医薬品の承認に向けて準備中の案件が多い。

証券市場におけるSBI証券の市場地位は、個人によるネットを経由した取引の浸透とともに高まっている。オンライン証券会社の中で顧客基盤は最大であり、株式売買高や口座数は大手証券に匹敵する。委託手数料だけでなく、金融収支やFX（外国為替証拠金取引）なども増加しており、株式市場の影響を受けにくい収益構造となっている。銀行や保険事業も成長している。

ベンチャー企業へ投資するアセットマネジメント事業や、医薬開発を行うバイオ関連事業は、価値変動リスクが大きい。投資意欲は引き続き高いものの、投資対象が金融サービス事業とのシナジーが働きやすいフィンテックやAI（人工知能）、ブロックチェーン関連企業に移っている。多額の損失を計上したSBI貯蓄銀行やバイオ関連事業は投資回収を目指す段階に移っており、価値が下落する余地は小さくなっている。のれんや投資資産を減損するリスクは小さくなっており、リスク耐久力も向上していく方向にある。

アセットマネジメント事業の収益変動は大きく、バイオ関連事業は赤字が続いているものの、両事業を合算すれば一定の利益を計上している。SBI証券を中心に金融サービス事業の収益の厚みが増しているため、両事業での利益確保が難しい状況でも、グループ全体では一定の利益水準を確保できるとR&Iはみている。

○SBIホールディングス

SBIグループの持株会社。グループの一体性は強く、格付はグループ全体の信用力を反映しているが、新規事業展開に積極的で、買収などでダブルレバレッジ状態にある。持株会社固有の構造的劣後性などを踏まえて、中核会社であるSBI証券の1ノッチ下にしていく。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

○SBI証券

グループの中核証券会社。グループ戦略上不可欠な存在であり、利益貢献度が高い。持株会社に対して融資枠を設定するなど流動性の面でも貢献している。格付はグループ全体の信用力をそのまま反映している。

【格付対象】

発行者：SBIホールディングス（証券コード:8473）

名称	格付		格付の方向性	
発行体格付	BBB → BBB+		安定的	
名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第7回無担保社債	150	2016年03月18日	2019年03月29日	BBB → BBB+
第9回無担保社債	160	2016年06月21日	2021年06月21日	BBB → BBB+
第10回無担保社債	140	2016年09月26日	2019年09月26日	BBB → BBB+
第11回無担保社債	130	2017年06月22日	2020年06月22日	BBB → BBB+
第12回無担保社債	170	2017年06月22日	2022年06月22日	BBB → BBB+
第13回無担保社債	180	2018年03月27日	2021年03月26日	BBB → BBB+
第14回無担保社債	180	2018年03月27日	2023年03月27日	BBB → BBB+
名称	発行限度額 (億円)	担保・保証 保証会社等	格付	
コマーシャルペーパー	50	無担保	a-2（維持）	
名称	発行限度額 (億円)	担保・保証 保証会社等	格付	
ユーロMTNプログラム	1,300	無担保	BBB → BBB+	

発行者：SBI証券

名称	格付		格付の方向性	
発行体格付	BBB+ → A-		安定的	
名称	発行限度額 (億円)	担保・保証 保証会社等	格付	
コマーシャルペーパー	200	無担保	a-2 → a-1	
名称	発行限度額 (億円)	担保・保証 保証会社等	格付	
ユーロMTNプログラム	500	無担保	BBB+ → A-	

☆MTNプログラムに対する信用格付はプログラムを対象としており、プログラムのもとで発行する個々の債券に対する信用格付ではありません。個々の債券の信用格付は通常、同プログラムの信用格付と同一ですが、クレジットリンク債、インデックスリンク債など個々の債券の契約内容によっては、同一とならない、あるいは格付しないことがあります。R&Iは依頼に応じて、個々の債券にも信用格付を付与することがあります。

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	松島 賢宗
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2018年09月03日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018. 05. 31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2017. 03. 07] 証券会社 [2017. 05. 19] 金融グループの格付の考え方 [2018. 08. 09]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載 しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	SBIホールディングス、SBI証券
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されて いる決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた 信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約 定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債 務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何 ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来 の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその 他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項 について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これら の情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合 には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信 用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性 が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することが あります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。